

公益財団法人JKA 競輪補助事業による、2024 年度「機械振興補助事業」に関する自己評価について 補助事業に係る自己評価（1 回目）を行いましたので、下記のとおり公表します。

■評価委員会議事録

日時：2024 年 10月1日（火）

場所：特別養護老人ホーム和幸園

参加者：施設長、施設長代行、主任生活相談員、主任介護員、介護員

＊職員からの声、利用者さんからの声を確認。

補助事業事務担当者より、事業内容と達成状況に関する報告を行い、評価基準に基づいて採点を行った。（最高点は 5 点）

1. 事業内容（実施計画・体制）・・・4 点

購入業者との連絡・調整等も順調に進み、計画通り特殊浴槽を 8月22 日に納入・設置することができた。特殊浴槽は 8月23日より稼働している。

2. 達成目標（事業の実施結果）・・・4 点

2024 年 4 月に 3 社に見積もりを依頼し、見積書をもとに機種選定委員会において業者を決定。1 社と 4 月 25 日に契約。その後、8月22日に機器の納入・設置が完了。8月23日より週 2 回の入浴支援で活用している。

3. 達成目標（事業の成果・波及）・・・2 点

当初の計画では、毎週 2 日（月曜日と木曜日予定）稼働し、1 日当たり 35 名程度、月 280 名を想定していたが、職員の体調不良もあり、予定の回数を稼働することができなかった。そのため、導入後の 1 ヶ月は 201 名の利用であった。稼働時に関しては 28～32 名利用されており、ほぼ予定通りの人数が特殊浴槽を利用している。

4. 情報発信（事業の実施結果）・・・4点

2024年9月17日には法人ホームページ上に、公益財団法人JKAによる2024年度機械振興補助事業からの助成を受け特殊浴槽を導入し、補助事業が完了した旨の記事をアップした。加えて、施設玄関ロビーに設置しているデジタルサイネージにも同様の内容を掲載することで、ご家族や業者などステークホルダーにも情報発信することができた。また、10月中に、公益財団法人JKAによる2024年度機械振興補助事業からの助成を受け特殊浴槽を導入したことが記されたリーフレットを入居者のご家族へ郵送にて配布する予定。

5. 情報発信（競輪・オートレース補助金による事業であること）・・・4点

デジタルサイネージ及び法人ホームページによる情報発信時には、常に、公益財団法人JKAによる機械振興補助事業であることを明示した。

6. 自己評価の体制・・・4点

予定通り評価委員会を開催し、評価を行った。

7. 総合評価・・・4点

計画どおり特殊浴槽を導入し、利用者の方へ安全・快適な入浴環境を提供できるようになった。実際に入浴した利用者の方からは、「新湯方式」を採用した浴槽ということもあり、「とても、あずましい（心地よい）」との声が多く聞かれていた。また、以前使用していた浴槽と違い高さもあるため、職員からも「屈む姿勢がないので、以前に比べ腰に負担がない。」との声が聞かれており、職員の負担軽減にも大きく貢献している。